

# 『新書 世界現代史 なぜ「力こそ正義」はよみがえったのか』を読む

3月19日(木)のサロンは、読書会にします。取り上げるのは、『新書 世界現代史 なぜ「力こそ正義」はよみがえったのか』(川北省吾著 / 講談社現代新書)です。読みやすい本ですので、ぜひ、お読みいただき、ご参加ください。



ブランディングクラブ  
オンラインサロン

3月19日(木)  
17:30~18:30

- ◆Zoomによるオンライン開催
- ◆1社から何人でも参加可能
- ◆事前に参加の可否をご連絡ください

## 世界を俯瞰して見るということ

今月のブランディングメールは、「世界を俯瞰して見ながら、足元を固める」をテーマに毎日配信しています。そしていま、イスラエルとアメリカによるイランへの攻撃が連日報じられています。

報道では、「抑止」「報復」「正当防衛」など、さまざまな言葉が飛び交っています。しかし、その奥にあるものは何なのか。国益とは何か。正義とは誰の視点なのか。力は、本当に秩序を生むのか。



中国の軍事パレード



イスラエルとアメリカのイラン攻撃



ロシアによるウクライナ侵攻

## ニュースの奥にある「構造」を読む

この本は、ニュースの裏側にある「構造」を示してくれます。断片的な出来事を、歴史観と力学の中でとらえ直す一冊です。読みながら、率直に思いました。「知らないということは、弱いなあ」と。経営も同じです。

目の前の数字や課題だけを追っていると、構造を見失うと思うのです。価値観の衝突。力による解決。分断と統合。それらは国家レベルの話であると同時に、組織の中でも起きていることです。

強い声を通る組織になるのか。それとも、対話で秩序をつくる組織になるのか。「正義」をどう定義するのかは、実は経営そのものの問いでもあります。世界を知ることは、自社のあり方を問い直すことにつながります。

遠い国の出来事のように見えて、実は経営の足元にもつながっています。19日(木)のサロンで、いっしょに考えましょう。



ブランディングで中小企業と地域のいまを輝かせます

株式会社 **クエストリー**

TEL:03-5148-2508

QUESTORY <https://www.questory.co.jp>